

No. 16

東京都行政書士会 品川支部通信

区民の近くに私たち行政書士がいる

区民に寄り添う 支部活動をめざして

盛大に新年賀詞交歓会開かれる

平成29年1月20日(木)午後6時30分より、品川の東京マリオットホテル「スタジオ」において「品川支部新年賀詞交歓会」が開催されました。

金子支部長、小川政連支部長からのあいさつの後、品川区長の代理でご出席された桑村正敏副区長、大沢真一品川区議会議長、政連会長の代理でご出席された東京行政書士政治連盟の幸丸由人副会長、本会会長常住豊会長のごあいさつをいただき、宮内一三先生の音頭で乾杯し、酒肴と共に歓談に移りました。

歓談の中、品川支部に関連のある国会、都議会、区議会の各議員の先生方からごあいさつをいただき、支部新入会員の紹介の後、戸塚陸男先生、平松太郎先生の中締めにより散会となりました。

多数のご来賓に加え、支部会員の参加も多く、大変賑やかな会となりました。ご参加、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。

(記事：新居崎匡宜 写真：神田敦子)



30組のご相談を受けた相続・遺言作成大相談会

平成29年2月18日(土)、スクエア荏原において相続・遺言大相談会を開催しました。新聞チラシ折り込み・区報への掲載、後援の品川社協要請、品高連理事会要請の他、今回は参加者各自が宣伝活動に注力し、11カ所の

各地域センター、13カ所のシルバーセンター、14カ所の町会・自治会、なじみのお店、取引先など3500枚のチラシ配布等を行ったところ、開示時刻を前に並ぶ方もあり、3時間で30組の相談者が来場されました。



アンケートでは、「わかり良く、話しやすかった」「このような機会をもって頂いて、とても助かりました。」等のコメントをいただき、充実した内容の相談会となりました。

アンケートでいただいたご意見、ご感想です。

- このような機会をもって頂いて、とても助かりました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- 親切にご対応頂き、ありがとうございます。
- わかり良く、話しやすく、ありがとうございます。
- スムーズな対応で良かったです。
- お話を伺って安心致しました。
- とても参考になりました。ありがとうございます。
- 年に何回か実施してほしい。
- 参加出来て良かったと思います。
- 開催頻度を多くしてほしい。広報活動を頑張って欲しい。
- 良い参考意見が聞けたと思います。
- 終活にあたり色々整理したい。
- 知りたいことが、わかり安心しました。ありがとうございます。
- 気になっている件が理解できてスッキリしました。

(記事：徳田雄治 写真：新居崎邦明)

支部の躍進を目指して各所で奮闘しています

夢さん橋無料相談会

行政書士広報月間の一環として、平成 28 年 10 月 8～9 日の二連休に大崎夢さん橋にて支部の無料相談会を開催しました。改札の目の前という立地にありながらも、二日に渡り映画の撮影のようなドシャ降りに見舞われ、悪戦苦闘。しかし、若手・ベテラン問わず多くの支部会員によるピラまきや会場周辺での呼びかけにより一人、また一人とブースへ。次の人が入りきれず立ち話での相談をするほどの盛況ぶりです。これには周辺ブースの方からも驚きの声が上がっていました。

また、若手+ベテランのタッグで相談に臨んでいただいたことは、私を含め若手支部会員としては非常に貴重な経験になったと思います。

気づけば二日で 50 組近くの方々からの相談をいただいております。相談会・広報活動の意義を改めて感じました。
(記事：芹澤裕次郎 写真：神田敦子)



支部は活躍、支部長自慢のノドをはじめ多人数の乱舞あり、和太鼓、ギターも披露されました。夜もなかなか平穩に寝かせてもらえず「行くぞっ!」という人狩りまがいの招集で温泉街に繰り出した人も少なからずでした。

翌 20 日は 8 時半出発、バス中は昨晚の招集からうまく(?) 逃げおおせたつむりの「某氏失踪事件」を題材にこれまた大いに盛り上がりました。真田丸の上田城址(昼食)→マンズワイン(試飲)を経て新宿到着解散となりました。

今回の旅行は「支部内外の親睦を更に深め」また「日頃あまり話す機会のない方とも話すことができ」とても有意義であったと思います。また、主催の厚生部、幹事の方々の労にも感謝したいと思います。大いに飲んで楽しんだ二日間でした。次年度は「支部旅行」も検討されているようで、皆さん積極的に参加しましょう。

(記事：磯野喜生 写真：新居崎邦明 本会広報部)



東京会親睦旅行—伊香保温泉

品川支部から大挙参加、楽しかったです

平成 28 年 11 月 19,20 日の東京会主催の親睦旅行、定員 70 名のところ、品川支部から 13 名(うち女性 3 名)参加、圧倒的勢力です。バス 2 台で朝 9 時出発、当支部はバス後部にとぐろを巻き、座席もサロン形式ですぐ酒盛りが始まり盛り上がりました。こんにやくパーク(足湯)→昼食→富岡製紙工場見学→水澤寺観音堂を経て伊香保温泉

の福一旅館到着。温泉に浸かったあと 6 時から大宴会です。こ



「区民相談員・行政書士相談員自主研修」

平成 28 年 10 月 18 日、区民相談・行政書士相談に関する相談技法の習熟のための研修会を開催しました。支部会員の相談員と相談員希望者、品川区区民相談室からも参加をいただき活発な意見交換が行われました。研修のはじめは行政書士としての相談員に望まれる技量、心得、注意点についての確認です。ロールプレイングは 3 つのテーマ。外国人対応では入管の知識が必要な質問に回答する技量を発揮し、相続遺言では法律判断と家族の問題を切り分け、契約の問答なのか高齢化社会問題なのか判断が難しいという題材ありで、緊張と微笑みの中で閉会いたしました。区民相談室とよい関係が続けられるよう懇親会も盛況でした。



(記事：亀井晃 写真：高野奈々)

ココが売りだよ！ 日本最初・幻のビール

日本最初のビールは、品川にあった

立会川駅近くの土佐藩品川下屋敷跡地に、明治2年、日本最初の公営ビール工場が設営されたという。公のお墨付きがある点では、品川で醸造されたものが、日本最初のビールとなる。

ただ、残念なことに、当時のビールのレシピは存在していないという。



日本最初のビールは、幻のビールとなってしまった。

日本最初のビールを復活させよう

現在、品川縣ビールを販売している品川縣株式会社の代表取締役である永尾章二さんは、以前から品川の活性化に取り組んでいた。町おこしをしている際に、品川に日本最初の官営ビール工場があったことを知ったという。

実は、明治2年に品川にビール工場が設立されたのは、品川県の産業振興策としてであった。ならば、今の品川も、ビールで活性化できないか。

「日本最初のビールを復活させよう」と、永尾さんは考えた。

日本最初と日本最古の出会い

復活させるといっても、当時のビールのレシピはない。どうすればよいのか。

そんな時、日本最古のビール酵母の存在を知った。その名は「エド酵母」。

エド酵母を使ったビールを研究開発していた秋田県の企業、田沢湖ビールは、名前が「エド」であることから「江戸」、つまり、東京でエド酵母ビールを使用したビールを販売できないか、考えていた。

永尾さんは、幻の日本最初のビールを、日本最古のビール酵母を使って復活させようと考え、田沢湖ビールに協力を依頼。可能な限り明治の初期の製法で作ろうと、試作を繰り返し、こうして品川縣ビールは生まれた。

「日本最初」のビールと「日本最古」のビール酵母と



の出会いが「品川縣ビール」を誕生させたのである。

情熱的な色・コクのある味わい

実際に、私(野田)も品川縣ビールを飲んでみた。断っておくと、飲んだのは取材よりも前のことなので、ビールを飲みたいがために記事にしたなどと仰らないように。

まず、色は、市販のビールでよくある黄金色よりも赤く、濃い。なぜ赤いかというと、かつての品川県や永尾さんの町おこしに対する情熱を象徴しているからだという。

のど越しは上品で飲みやすい。それでいながら、最後にかすかな苦みと、しっかりとしたコクを感じる。

ビール好きにはたまらない味ではないだろうか。



品川をビール発祥の地としてアピール

永尾さんは「品川をビール発祥の地として全国へ発信していきたい」と言う。

そのためには、まず品川区内で認知度をあげなくてはならない。永尾さんは、今年、販路拡大のため、ビール販売会社「品川縣」を設立。区内のイベント等で品川縣ビールの宣伝をしている。

品川縣ビールが品川区内で、日本全国で、そして、世界中の多くの人々に飲まれる日が来ることを、願う。

幸せな出会いに乾杯

「幸せな出会いに乾杯」品川縣ビールのラベルには、そう書いてある。

品川縣ビールも「日本最初」のビール「日本最古」ビール酵母との出会いから生まれた。

幸せな出来事があったときに、人生での様々な出会いがあったときに、品川縣ビールで乾杯してみても、いかがであろう。

(記事・写真：野田洋平)



町会長さへん

品川区町会連合会会長

千葉雅雄さん

品川区町会連合会会長に就任した千葉さん

支部通信 11号「町会長さへん」で取材した戸越6丁目町会長千葉雅雄さん（83歳）が今年（平成28年）品川区町会連合会の会長に就任した。20歳から町の役員をやっている、平成6年に戸越6丁目町会長。平成20年には、荏原第四地区連合町会の会長に就任し、平成24年に品川区町会連合会副会長。そして、今回の品川区町会連合会会長と、いわば町会の生きた歴史と言っても過言ではない。



昭和29年、20歳のころに当時の町会長から「子どもたちの世話をしてくれ」と頼まれたのが、町会との関わりの初めだとのこと。青少年部の役員として自宅で夏休みの宿題をみてやり、ガリ版で「いらぬ本をください」というチラシを作って町会員に呼びかけ、古本をリアカーで集め、図書館のようなこともやったそうだ。「山本有三や夏目漱石、漫画もあったね。なにしろ本のない時代だったから、子どもたちはむさぼるように読んでいましたね」

現在の町会会館は昭和47年に建てられたものである。千葉さんが町会の役員となっていた昭和30年に地域の小学校の建替えに伴い、壊すことになっていた教室をそっくり移築したものだそうだ。

「平成15年に『Stand Up!!』という戸越を舞台にした戸越高校（架空）の高校生たちの青春を描いたコメディの撮影隊がこの会館に3カ月間寝泊まりしました。二宮和也さんや山下智久さん、片平なぎささん、小栗旬さんたちがここに毎日来ていました。2年前に小栗さんが会館を見に来て、そのことを『小栗旬 Next Stage』の中に書いています。」

会長としてやりたいこと

連合会の会長は任期が2年である。

「品川区の町会の歴史は古いんです。ざっと見ていくと大正15年に区長制度ができ、昭和2年に区長を町会長と改称して町会長連絡会ができました。戦後、昭和22年に品川区と荏原区が合併して今の品川区になり、昭和

26年のサンフランシスコ平和条約の締結と同時に、品川区町会連絡協議会が誕生しました。そして、昭和46年に『品川区町会連合会』となったのです。町会数は204町会・自治会になっています。」

千葉さんは、27代目の会長となる。「町会・自治会のあり方と区との協働に関する調査研究委員会」の委員を務め、「品川区町会および自治会の活動活性化の推進に関する条例」の制定に関わって町会・自治会の活性化に寄与する一方、「品川区空き家等適正管理審議会」の委員としていわゆる「空き家条例」の制定と管理不全空き家問題の解決にも携わり、区全体の住環境の整備にも手腕を発揮している。

その千葉さんに連合会会長としてこれからの品川区でやりたいと思っていることを聞いた。

「品川区はこれと言って秀でたスポーツ選手を生み出したことがありません。その原因の一つと言えるかどうか分かりませんが、品川区には公共の体育館が少ないんです。身近に運動をする場所があればいいな、と思って区長に具申しています。また、町会員の高齢化が進み、町会の担い手が少なくなっていることもどうにかしていきたいと思います。そのために条例を作ったんです」

千葉会長のもと、品川区がますます「住み続けたい町」になっていくと思いつつ取材を終えた。

（記事：新居崎邦明 写真：芹澤裕次郎）



支部にこんな人あり 長谷部博昭 先生

今回は、品川支部の長谷部さんに、開業までの経緯を伺いました。

一出身は福島でしたよね？

福島市生まれではありませんが、東京都文京区、広島市、釧路市、東京都港区と、親の仕事の都合で様々なところで育ちました。

小学校では「撮り鉄」に目覚め、高校からはアメフトを。アメフトでは関東大会優勝も経験しました。

大学でもラグビーや、母校のアメフトコーチがメインであり勉強はしてませんでした（笑）

一就活はされましたか？

それが就活はほとんどしなかったんです。乗り物好きが高じてパイロットになりたいっていう夢があって、それ一本。某航空会社の試験もトントン拍子で進んでいきました。

それが、まさかの健康診断でアウト。それも理由は教えてくれずで……。行き場の無い自分を拾ってくれたのが大学のOB。某旅行会社で4年働きました。自分が企画したツアーの添乗員として聖地エルサレムでキリストの生涯を辿ったり、ハワイ、パリなどいろんな所へ行きました。しかし、体力の限界、気力もなくなり退社。そこから一念発起し公務員を目指します。大学卒といえども一から勉強し、国家公務員総合職試験（旧国家I種）合格。省庁面接に奔走しましたが、年齢（当時26歳）と学歴の壁にぶつかり採用にいたらず。

同年、公務員試験と範囲が類似していた行政書士試験を受験し合格しました。ただ、私には実務経験を積んでからという想いがあり化粧品・健康食品の企画製造販売会社で10年間企業内法務として勤務し、紆余曲折ありましたが、この経験・実績を踏まえ2014年開業しました。

実際、企業法務だけではなく、通常会社が行う一般業務で経理以外はすべてやっと思っています（笑）

一波乱万丈ですね。最近は落ち着いてきましたか？

開業当時は別の仕事と掛け持ちでしたが、今は落ち着いています。専ら休日は支部活動か家族サービスをしています。

一ご多忙の中ありがとうございました。今後も支部活動、ぜひよろしく願い致します。

（記事：芹澤裕次郎 写真：日野義博）



宮内一三先生を講師に支部内研修会 「建設業許可申請の極意」

平成28年11月22日、きゅりあん5階第4講習室で、東京会会長・日行連会会長を長く務められた支部会員でもある宮内一三先生を講師に迎え、「建設業許可申請の極意」と題する支部内研修会が行われました。

当日は、宮内先生の長年の経験に基づく分かりやすいレジュメとユーモアを交えながらの解説のみならず、今も続いている東京都の建設業課での相談員制度が発足したところのことや建設業許可申請初期のころの裏話などもきけ、大変面白く、勉強になる研修会となりました。

また、質疑応答の際には「何か困ったことがあったらいつでも相談にのる」と言って、電話番号を教えてください宮内先生の気さくで行政書士思いな一面も垣間見えました。



研修会の後は、平成28年4月29日に行政書士としての長年の功労に対して「旭日中綬章」を授与された宮内先生の叙勲のお祝いを兼ねて「ミチフィッシュアンドオイスター大井町店」で懇親会が開かれました。宮内先生のシャパンタワーの余興などもあり、盛況のうちに幕を閉じました。



（記事：野田洋平 写真：高野奈々 新居崎邦明）

「昨シーズンを振り返る」

監督 小川雅之



いよいよ29年度となり、我がブラックヘッズも頂点を取り返すべく始動します。近年のブラックヘッズの選手層の充実ぶりは素晴らしく、その実力は年々増えています。しかしながら、一昨年は上位決定戦が雨で中止、昨年は初戦に敗れるという結果となりました。これにより他支部からは、品川支部はもう終わった、常勝軍団ではないのだ、とも言われかねない状態に甘んじています。

しかし、我々は勝たなければいけません。品川支部は懇親の場でも、勝ってきた歴史があります。昨年度の総会ではブラックヘッズの活動にご理解をいただき、品川区リーグ戦への出場機会を与えていただきました。4月に開幕した品川区リーグ戦では、初戦こそ落としたものの、2戦3戦と実戦の感覚を取り戻し、3戦目では今まで毎試合大差で負けてきた品川区でも屈指の常勝チーム、「八潮サンライズ」を破るという快挙を達成いたしました。また、猛暑の中で開催された品川区民スポーツ大会では、多数の選手が参加され、まさに暑い熱戦を繰り広げました。こちらの大会では残念ながら初戦敗退という結果となりましたが、強豪相手にとっても得ることの多い大会となりましたことをご報告いたします。

その後も強豪ぞろいのリーグ戦では厳しい戦いが続きましたが、最終的には8チーム中5位の結果となりました。まだまだ上位チームとの力の差はありますが、今後も上位進出を目指して邁進いたします。

9月19日(敬老の日)は東京会のソフトボール大会でした。初戦は大田支部との対戦となり、選手一同全力で戦いました。品川リーグでの経験、バッティングセンターでの練習など、油断することなく大会に備えたのですが大田支部の超スローボールに対応できず、力を出し切ることなく敗退いたしました。

ブラックヘッズは若手、ベテランが共に活躍するチームです。支部の皆様の応援に応えられず大変悔しいシーズンが続いていますが、我がブラックヘッズは前を向いて戦い続けます！

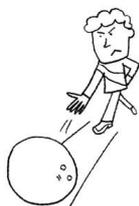
今後も多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。また、今期は公式応援団の募集もいたしますので、こちらにも多くの皆様のご参加をお待ちしております。今シーズンは皆様に良い報告ができるよう精進致します。支部会員の皆様、今シーズンも品川支部ブラックヘッズをよろしく願い申し上げます。



品川支部来期の当面の活動予定

4月3日(月) 支部理事会

4月6日(水) ボーリング大会



4月20日(木) 支部総会・政連大会



品川学園法教育授業

平成 28 年 10 月 18 日 (火)、品川区立小中一貫校の品川学園において、品川支部による法教育授業を行いました。

その対象は第 7 学年 1 組から 3 組までの 3 クラスです。授業内容は、メディアセンター(学校図書館)のルールを用いて、「きまりの目的」を 2 回のグループ討論を通じて生徒たちに考えてもらうものです。(1 回目の討論のテーマは、きまりがもし存在しなかったらメディアセンターはどうになってしまうのか? 2 回目の討論のテーマは、今あるきまりに不都合な点はあるか? もしあるならば、どのように変更すれば良いのか?)

品川支部の法教育推進プロジェクトチーム総勢 10 名が、講師役とモデレーター(各グループの進行役)とに役割分担をし、午前中の 3 コマの枠をいただき実施いたしました。

グループごとの活発な話し合いと発表を通して、きまりの大切さや、必要に応じてきまりは変更すること

もできることを理解していきます。

授業後の感想文に目を通してみると、私たちが思っている以上に生徒たちは色々なことを考えていて、授業の主旨も多くの生徒たちに伝わっていることを実感いたしました。

いずれはこの活動を品川学園だけではなく、他の学校へも拡大していきたいと考えております。

(大野容充)



チェス同好会

支部有志が集うチェス同好会は、原則として毎月第 3 月曜日(18 時～20 時)に定例会を開催しています。

主な活動内容は対局ですが、時には懇親を兼ねて各国料理を楽しむこともあります。この冬はインド料理



を堪能しました。チェス同好会に参加をご希望の方は、gie@dd.iij4u.or.jp または、kawaiyosei@yahoo.co.jp まで

フットサル同好会第三試合

同好会の第三試合は、行政書士会大田支部の皆様、神奈川会の合同チームの皆様をお呼びし、熱きチーム戦を行いました。ボールだけを見つめていた前回とは異なり、フィールドを大きく使ったパスを通す等、幾度となくゴール前まで繋げるも、決定力不足。奇しくも侍ジャパンと同じ課題を持った品川支部ではありますが、改善点がわかってからの品川支部は強い!(きつ



と) まだまだ参加、応援メンバーを募集しています。男女・経験問わず芹澤までご連絡ください!

秋の渓谷でマス釣りと BBQ を満喫～釣友会～

平成 28 年 10 月 1 日(土)、秋川国際マス釣場でマス釣りしました。

養殖ながら敵もさるもの、餌だけ食い逃げされると非常に悔しく、この竿の揺れは川の流れか食いついた印かと、手に神経を集中しつつ、浮きを見つめる目が真剣です。

川で冷やしたビールやワインを飲みながら適度に釣れたところで、ランチは炭火焼き BBQ! 釣りの醍醐味は自分で釣った魚を食べられること。時給自足の大古に戻った気がします。

5 人で 60 匹ほど釣り、しばらく食卓をにぎわした



連絡先 takedafirm@gmail.com 武田敬子



支部 information



平成 28 年 9 月 7 日～平成 29 年 3 月 31 日

新入支部会員（平成 28 年 1 月 15 日～平成 29 年 2 月 15 日）

氏名（敬称略）	事務所所在地
高橋 誠二郎	品川区中延 3-7-5
尾作 宣成	品川区大崎 4-6-8 ファミネスハイツ海老澤 1F
三上 晋史	品川区荏原 1-6-7-101
前島 実	品川区南大井 1-11-9
後藤 則行	品川区西品川 1-22-14
安齋 美子	品川区二葉 3-15-5 グロワール西大井 201
小池 由樹	品川区東五反田 1-9-7-305
河合 元	品川区大井 4-26-9
沢頭 和弘	品川区上大崎 2-15-19-1304
椎木 宏	品川区北品川 5-9-42 クレール御殿山 117 号
壽村 智之	品川区西五反田 3-8-3 町原 Building3F
難波 勝己	品川区南品川 3-7-1 小松崎ビル 2 階
小幡 利春	品川区西大井 5-6-5-202 号 品川富士見台グリーンハイツ
矢部 香織	品川区南品川 5-1-11-1202
與那覇 満	品川区西五反田 1-4-8 秀和五反田駅前レジデンス 508 号室
許 海濱	品川区東五反田 5-22-37 オフィスサークル N 五反田 1005 号
塩野 豪	品川区西品川 3-16-8 ハミルトンプラザ 605
中川 洋史	品川区荏原 5-16-4
齋藤 豊	品川区西五反田 5-2-3-301
川原 丈貴	品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー 9 階

主な支部活動

開催日	活動内容
平成 28 年	
4 月 1 日	支部理事会
4 月 19 日	支部総会
5 月 27 日	支部理事会（全体会）
6 月 11 日	みんなの暮らし講座
8 月 5 日	四支部合同研修会
8 月 26 日	支部理事会・暑気払い
9 月 6 日	新人交流研修会
9 月 10 日	支部通信 15 号発行
9 月 29 日	法教育模擬授業
10 月 6 日	支部理事会
10 月 8.9 日	夢さん橋相談会
10 月 18 日	区民相談研修会
10 月 18 日	法教育授業
11 月 19.20 日	支部旅行（本会（本会旅行））
11 月 22 日	支部内研修会
11 月 29 日	区主催区民相談研修会
12 月 15 日	支部理事会・忘年会
12 月 18 日	他土業相談会
平成 29 年	
1 月 6 日	武道始式（荏原署）

1 月 10 日	武道始式（大井署）
1 月 11 日	武道始式（品川署）
1 月 13 日	武道始式（大崎署）
1 月 20 日	賀詞交歓会
1 月 29 日	国際友好協会相談会
2 月 16 日	支部暴排研修会
2 月 18 日	大相談会
3 月 10 日	支部理事会
3 月 30 日	顧問相談役会議

主な支部政治連盟の動き

開催日	活動内容
4 月 7 日	中川まさはる先生後援会発足式
4 月 7 日	江戸川支部 65 周年記念式典
4 月 14 日	山内あきら先生都政報告
5 月 3 日	区議会公明党訪問
5 月 10 日	濱野区長後援会発足式
5 月 16 日	田中たけし先生都政報告会
5 月 17 日	公明党時局講演
5 月 31 日	品川区議会報告会
6 月 11 日	松原仁先生国政報告
6 月 18 日	石原ひろたか先生国政報告会
6 月 27 日	中川雅治先生決起大会
7 月 4 日	中川雅治先生個人演説
7 月 21 日	政策要望ヒアリング(自民/公明/民進)
7 月 26 日	増田都知事候補総決起大会
7 月 28 日	増田都知事候補講演
8 月 24 日	松澤としゆきくんを励ます会
9 月 8 日	鈴木真澄先生区政報告
9 月 13 日	自民党都内施設視察参加
10 月 11 日	田中たけし後援会役員会
10 月 21 日	いとう昌宏先生在職 25 周年表彰を祝う会
10 月 24 日	沢田ひろかず先生区政報告会
10 月 25 日	渡部しげる先生区政報告会
11 月 8 日	自民党時局講演会
11 月 21 日	会員議員懇話会
12 月 9 日	はまの健の会大井一支部集会
12 月 17 日	田中たけし都政報告会
1 月 29 日	いとう昌宏先生成田山初詣
3 月 13 日	政連セミナー（武見敬三先生）
3 月 17 日	公明党春の集い

平成 29 年 4 月 1 日発行

発行人 金子 琢哉

発行所 東京都行政書士会品川支部

〒141-0032 東京都品川区大崎 1 丁目 20 番 8 号

INOビル大崎 503 号

TEL 03-3490-1650 FAX 03-6807-2580

URL <http://shinagawa-tokyo-gyosei.org/>

編集人 磯野喜生 小川雅之 神田敦子 芹澤裕次郎

新居崎邦明 野田洋平 日野義博